

景観デザインチェックシートの記入上の留意事項

■ 景観デザインチェックシートとは

景観デザインチェックシートは、本マニュアルの内容に沿って、施設の種類やそれらが計画されている地区毎に、施設デザインにあたっての基本的な考え方を一覧表にまとめたものです。

各施設の計画段階で担当者に自己チェックしていただき、景観協議における添付資料の一つとして提出していただきます。事業完了後には竣工写真などを添付して保存し、今後の事業へのフィードバック資料として活用しますので、御協力をお願いします。

■ 記入及び提出にあたっての注意事項

- 必ず計画段階で記入し、提出して下さい。
- 記入にあたっては、参照ページに示した考え方や事例を参考にして下さい。
- 該当するものがない項目のチェック欄には－を記入して下さい。
- 基本的な考え方としてあげていること以外にも景観面で創意工夫したことがあれば、「創意工夫した内容」の欄に自由に記入して下さい。
- 景観デザインチェックシートは、マニュアル通りのデザインを求めるためのものではありません。マニュアルに示した基本的な考え方の内容をよく検討して、より良い景観形成のための積極的な創意工夫をお願いします。
- 事業完了後には、竣工写真などを提出して下さい。

■ 景観デザインチェックシートの種類

施設の種類や計画地区に応じて、該当するものを使用して下さい。該当するものが不明な場合は、担当窓口へ御相談下さい。

○建築物[歴史的景観形成地区／低層用]

対象地区／歴史的景観形成地区

対象建築物／2階建て以下の全ての建築物

○建築物[歴史的景観形成地区／中高層用]

対象地区／歴史的景観形成地区

対象建築物／3階建て以上の全ての建築物

○工作物[歴史的景観形成地区用]

対象地区／歴史的景観形成地区

対象工作物／(1)屋外物品集積で高さ3m超又は面積500㎡超のもの。

(2)擁壁で高さ3m超又は長さ30m超のもの。

(3)電柱など路上に設置する工作物の全て。

(4)その他の工作物で高さ10m超又は構築面積200㎡超のもの。